

文学館だより

平成30年12月1日
若山牧水記念文学館
TEL 0982-68-9511
文 貴 日 高

寄る年の年ごとにねがふわがねがひ心おちるて静かなれかし

大正10年の暮れ、年賀状に書いた歌の中の一首。牧水の明るく心の澄んだ思いが込められたこの歌は、読む者にも静かな思いを抱かせる作品である。 「山桜の歌」収録

第8回 青の國若山牧水短歌大会 大賞決まる

おめでとうございます。第8回青の國若山牧水短歌大会大賞が決まりました。
応募総数4,389首の中から選ばれた大賞、最優秀賞に輝いた作品です。

【大賞】 永野千尋（大阪府堺市）
青空にひとひらの雲消えること流れることから許されており

【一般・自由題の部】最優秀賞 犬井 榆（東京都多摩市）
白鳥が教えてくれた哀しみをそっと浮かべる独りの湯舟

【一般・題詠「年」の部】最優秀賞 中村 哲（東京都小金井市）
ビンボくさっと二人で笑った松林図この絵がわかるよ年をとったね

【小学生の部】最優秀賞 甲斐 佑宇杜（美郷町立美郷南学園 1年）
あいすすきおもらだいすすきばばもすすきみどりがすすきなぼくのおとうさん

【中学生の部】最優秀賞 白井 沙希（都城市立五十市中学校 1年）
あこがれのあなたを探しまた来たよあわい花火が一度で終わる

【高校生の部】最優秀賞 長友 花恵（宮崎県立宮崎商業高等学校 3年）
海の青青くするのは空の青私の海は君の空色

牧水の母校、坪谷小学校の入賞作は・・・

優秀賞 おじいちゃんまだまだ元気七十二トマトを育ててばくも育てて 那須陵太郎 4年

優良賞 つばやしょういちばんにんきのあおばずくこのはにかくれてじろじろみてる 山床 拓真 1年

佳作 いばがえるいしのうえからとびはねていけのなかではきんぎょとあそぶ 山口 和志 1年

入賞者および入賞作品は当文学館ホームページに掲載していますのでご参照ください。

表彰式のお知らせ

日時：平成30年12月16日（日） 13:00から
場所：日向市中央公民館
どなたでもご来場いただけます。入場無料です。

部 門	応募数
一般の部(自由題)	507首
一般の部(題詠「年」)	468首
小学生の部	494首
中学生の部	1,112首
高校生の部	1,808首
計	4,389首

マスターズ短歌甲子園

表彰式終了後14:30からマスターズ短歌甲子園を開催します。宮崎市より2チーム、日向市より2チームが出場します。

高校生の短歌甲子園と同じく、俵万智氏、大口玲子氏、笹公人氏が審査員を務めます。出場者のみなさんの勇姿と一緒に拍手をおくりませんか。入場無料です。多くの方にご来場いただき、会場を盛り上げていただきたいと思います。お待ちしております。

「春田文庫」 日向市内全小中学校へ寄贈

牧水通じ青少年育成を

日向 春田さん 顕彰会に寄付



坪谷小児童に牧水の図書を贈呈した春田さん（左）

宮崎日日新聞掲載 H30.11.17

坪谷出身の春田勇一さん（宮崎市在住）より牧水を通して子どもたちに役立ててほしいと寄付をいただきました。その一部を日向市内全小中学校の図書購入に充て、すべての図書室に「春田文庫」が整備されました。牧水関連は『若山牧水ものがたり』（銀の鈴社）『マンガ若山牧水』（大正大学出版会）『牧水かるた』（日向市東郷町若山牧水顕彰会）『命の碎片』（日向市東郷町若山牧水顕彰会）など、21種類がそろいました。 ※『命の碎片』は準備中

先月12日、春田さんご出席のもと、牧水と春田さんの母校坪谷小学校で「春田文庫」贈呈式が行われました。カメラマン、記者に囲まれ、緊張の面もちだったつばやっ子たち17名でしたが、お礼のことばのあとの牧水の歌斉唱は、いつもの元気な澄み切った歌声でした。春田さんも涙をやっところえたとおっしゃるほど感激しておられました。式後は「新しい本が読めることを楽しみにしていました。」

「卒業までに全部の本を読みます。」など、ひとりひとりが思いを伝えながら握手をしました。

市内すべての学校の昼休み時間、ひときわ図書室がにぎやかになること、『若山牧水ものがたり』や『マンガ若山牧水』が手から手へ渡っていくことを願います。



坪谷小学校図書室「春田文庫」



つばやっこ17名と春田さん



「だいじによみます。」

平成30年をふりかえる・・・

平成30年も残すところ一月となりました。今年も顕彰会員の皆さまのお力添えをいただきながら顕彰活動を進めてまいりました。また、全国各地からご来観いただいたお客さまにも重ねてお礼申し上げます。ありがとうございました。

今年は牧水没後90年、喜志子没後50年の年でありました。第68回牧水祭（9/17）をはじめ、前日には日向市駅前歌碑祭、短歌オペラを開催いたしました。文学館では、「花鳥風月」展とし、一年を通して牧水が詠んだ花展、鳥展、風展、月展を順次開催してまいりました。また、生家、旧制坪谷尋常小学校など10枚を織りこんだ記念切手シートを制作いたしました。さらには、牧水かるたの解説本『命の碎片 -改訂版-』を年度内に発行する予定で、ただいま最終調整をしております。

今後、さらなる牧水顕彰の充実を図ってまいります。来年もどうぞよろしくお願いたします。今年一年、文学館だよりをご愛読いただき、ありがとうございました。